

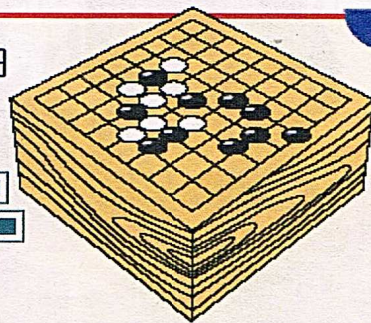
本郷台からメッセージ 会報 第8号 平成21年4月5日

「脳のジョギングロードへの誘い」

さかえの石音

いしおと

栄区囲碁普及会 編集委員会



■ 2009年さかえ春の文化祭『栄区民囲碁大会』／3月1日(日)・栄公会堂

7歳から93歳まで120名が熱戦を展開!!

6月1日に行われる横浜市各区対抗囲碁大会の栄区代表の選考を兼ねた今大会は過去最多の120名が参加、真剣な対局で会場は熱気に包まれた。



▲主催者として挨拶された
北山文化協会会長

栄区囲碁普及会からも生徒26名、インストラクター及びOB・OG34名が出場して好成績を上げ、大会を盛り上げた。

大会はA(七～四段)、B(三～二段)、C(初段～1級)、D(2～10級)の4クラスに分かれて4回対局したが、優勝者ほか3位までの入賞者は下段の写真のとおり。なお、栄区代表は宇井四段・志慶眞四段・原二段・亀井初段・赤堀3級・佐古5級の6名に決定。



▲静かな闘志を燃やす対局前の顔、顔、顔

神奈川新聞に掲載された 安藤二段・木村二段の師弟対局



安藤俊介君は現在小学3年生。取材を受けながら緊張の中で勝利し、堂々3位に入賞した。

▲対局する木村二段(左)と安藤二段(右)



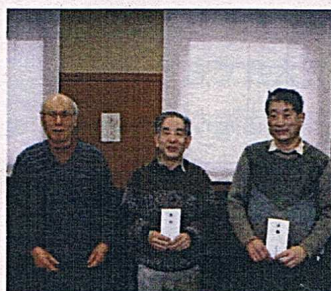
Aクラス

優勝・高野六段(中央)
2位・宇井四段(右)
3位・志慶眞四段(左)



Bクラス

優勝・原二段(左)
2位・高橋二段
3位・安藤二段(右)



Cクラス

優勝・亀井初段(中央)
2位・中園初段(左)
3位・平初段(右)



Dクラス

優勝・赤堀3級(中央)
2位・小林3級(右)
3位・中西2級(左)



▲高嶋優斗くん



▲矢野正汰くん



▲植田有咲さん

■子供たちも ガンバリました

参加者の中で一番の年少者は7歳の高嶋優斗くん。Aクラス優勝の高野六段のお孫さんで、10級で出場して大健闘。

■90代トリオに 元気をもらいました

93歳の兵頭初段は元大学教授で初戦に勝利してニコリ。90歳の須賀二段、高橋2級も健闘されて3勝賞を獲得。



▲兵頭次郎さん



▲高橋 清さん



▲須賀義夫さん

◆第23回 栄区シニア連合囲碁大会／3月12日・栄公会堂

年齢を感じさせない熱い対局がいっぱい！



「昨年の横浜市大会、カラオケ部門で栄区代表が優勝しました。今年は囲碁部門でもがんばってください！」高山栄区シニア連合会会長のこんな激励の挨拶で始まった今大会。参加者55名がA(2段以上)、B(初段～3級)、C(4級以下)の3クラスに分かれて4回対局。すべて互先、勝ち数・勝局の目数が同じ場合は年長者を優先するのがシニア大会らしい。大会の成績上位者は右の写真のとおり。



▲A 優勝・石川六段(中央)、2位・湯澤五段(左)、3位・塩月八段(右)



▲B 優勝・小田初段(左)、2位・柳原初段(右)、3位・名畑初段



▲C 優勝・樋泉5級(左)、2位・須賀4級(中央)、3位・加藤4級(右)



◆普及会囲碁教室 第9期修了式・第10期開校式 入門・初級コース[3/22, 4/5]上達コース[3/21, 4/4]

9期は4名の新初段が誕生、今期もガンバロウ！

上達コースは58名中20名が修了したが、昇級者は57%でそのうち4名が有段者の仲間入りを果たした。入門・初級コースは53名中8名が上達コースへ進級した。第10期は上達コース56名、入門・初級コース56名の計112名の生徒達が講義を聴き、対局指導を受け、棋力向上を目指す。

■人気アニメ『ヒカルの碁』4月から12chで再放送！

毎日曜日19時28分より。子供への普及活動に好機到来！

■豊田小学校わいわい広場で囲碁コーナー

普段はまっ子ふれあいスクールで囲碁を打っている子供のほか、初めて打つ子も約20名参加。(担当指導員／石附・中島・村山)

■肥塚淳次・日本棋院横浜栄支部長が、棋院から普及活動賞を受賞！

「個人としてはとても受賞なんて考えられないのですが、栄区の囲碁普及活動が評価されたものと思います。」肥塚さんの言葉。

■2009栄区囲碁カレンダー(主なイベント)

6月13日(土) 栄区囲碁連盟総会と囲碁大会

6月28日(日) 第4回日本棋院公認・段級位認定会

7月20日(祝) 第5回こどもとおとなの囲碁大会

8月24日(月) さかえなんでも知り隊・囲碁体験



(写真は昨年度)

10月3日(土) 栄区囲碁普及会総会

11月3日(祝) さかえ秋の芸術祭・囲碁大会

12月23日(祝) 第5回日本棋院公認・段級位認定会



▲半年間の努力が認められた認定状を手にニッコリ。

プロ碁界ニュース(「週刊碁」より)



- ① 山下敬吾棋聖が四連覇！(3/12)
第33期棋聖戦で依田紀基挑戦者を4勝2敗。
- ② 羽根直樹本因坊がNECカップ初V！(3/7)
第28期NECカップ決勝戦で張名人を下す。
- ③ 梅沢由香里女流棋聖が二連覇！
第12期女流棋聖戦で加藤啓子挑戦者に2-1。
- ④ 井山裕太八段が大和証券杯ネット囲碁グランドチャンピオン戦にV2(3/21)
- ⑤ 高尾紳路十段が第64期本因坊挑戦者に
- ⑥ 結城聡九段がNHK杯に初優勝を果たす

◎わが師の言葉『キレイな碁を！』の真意◎

入門・初級教室インストラクター 橋本 侃

リタイヤして2年程、児玉國男先生(日本棋院プロ六段)に指導碁を打っていただいたが、あるとき、なぜか無口な先生が「キレイな碁を」とつぶやかれたことがあった。ところが最近、『囲碁史 昔と今 碁打ち物語り』(福井正明九段著)の中で盤外の美学として先生を紹介した

頁を読んで、このことだったのかと認識した。

大手合参加予選で、当時の児玉青年は15歳の本田寿子(現・杉内寿子八段)さんと対局。大石を取られて秒読みに追い込まれた本田さんに対して、粘れば勝ちは確定的だった児玉青年だが、自分も見損じたことで潔く投了したという。明らかに勝負がついていても打ち続ける生徒たちにぜひ、先生の言葉を伝えていきたい。

